



手を貸そう

Lend a Hand

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

第 2560 地区ガバナー

原 信一
 会 長……………佐野勝栄
 会長エレクト……………渡辺喜彦(クラブ奉仕A)
 副 会 長……………小越憲泰(クラブ奉仕B)
 幹 事……………荻根沢隆雄
 S A A……………杉山幸英
 会 計……………渋谷正一

例 会 日……………毎週水曜日 12:30～
 例会場及び……………三条市旭町 2-5-10
 事 務 局……………三条信用金庫本店内
 例 会 場……………TEL 35-3311
 事 務 局……………TEL 35-3477
 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-ss@web-niigata.ne.jp
 web: <http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>

本日の出席会員数	65名中50名
先々週出席率	87.10%

会 長 挨拶

ゲ ス ト

国際ロータリー 第2560地区ガバナー
 原 信一 様

第4分区アシスタントガバナー
 藤田 昌司 様



佐野勝栄会長

皆様こんにちは、今日はガバナーの公式訪問です。原ガバナー、そして藤田アシスタント・ガバナー、ようこそおいでいただきました。

地区56クラブ中、丁度折り返し点の29番目の訪問クラブに私共になりました。年内まで残り27クラブの訪問が残っていますので、お役目とはいえ、ガバナーは多忙な職務であり、ご苦労様ですが健康に留意されて勤めていただきたいと思います。

先程、事前に会長、会長エレクト、幹事、副幹事、ローターアクト会長、幹事が原ガバナー、藤田アシスタント・ガバナーを囲み、事前協議してご指導を戴いた所です。

本年度の2560地区原ガバナーテーマは皆様の会員名簿手帳にも記されている通り、次の3点です。

- ・環境保全、地球温暖化防止に手を貸そう
- ・会員増強、クラブの活性化に手を貸そう

先週のメイクアップ

9/19 吉田へ 加藤紋次郎さん

9/21 第4分区IM(湯田上)へ

藤田説量さん 佐野勝栄さん 荻根沢隆雄さん
 明田川賢一さん 浅野金治さん 広岡豊作さん
 五十嵐寿一さん 石月良典さん 川瀬康裕さん
 熊倉昌平さん 西山徳厚さん 小越憲泰さん
 小柳直人さん 斎藤真澄さん 杉山幸英さん
 高森章仁さん 山田富義さん

9/23 米山奨学セミナー(長岡)へ

川瀬康裕さん

・参加して感動することに手を貸そう

先日、21日、田上にて第4区分区のIMが藤田アシスタント・ガバナーの元でまさしく環境保全、地球温暖化防止の一環として、田上町営野球場へケヤキ、コナラ、クヌ木など計120本を植樹してまいりました。原ガバナー夫妻も植樹されました。

私共のクラブからゼネラル・リーダーのお役目をいただいた藤田悦量パスト・ガバナーを始めとする16名の参加をいただき、ありがとうございました。

IMについては、従来にないノーネクタイのラフなスタイルでの合同例会方式で肩のこらないプログラム内容で大変盛り上がり、にぎやかで楽しい、まさしく第4区分の10クラブが親睦、友情、連帯感を感じたすばらしいIMでした。

そもそもこのIMについて第4区分区長会議の時、従来は会長が壇上に並びパネルディスカッション方式が継続されて来ましたので、この様な形式は型苦しく面白くないので止めましょう！と発案したのは私です。すぐに、他の9クラブ、藤田AG、佐野実行委員長もご賛同戴き、合同例会方式へと相成った訳です。しかしながら、18名しかいない田上あじさいクラブはみごとにIMを成功裡に導きました。藤田AGを始め、皆様へ敬意を表したいと思います。

来年度のIMは私共の三条クラブの担当ですので、ご案内をさせていただきましたが、いっぺんとして、いまから三条クラブとしてもオチオチできないなあ！と感じながら帰ってまいりました。

環境保全については私共のクラブでは三条南、北クラブの協賛を得て、11月に3クラブ合同社会奉仕事業として、槻の森運動公園へドングリの木を植樹する事にしています。

会員増強については、毎年頭痛のタネですが6名増の70名の会員数にする目標です。

3番目の参加して感動する事に手を貸そうについては、私共が提唱している三条ロータクトクラブの若い青年男女と共にアクトの各種行事や大会などへ、新世代奉仕委員会の方ばかりでなく多くのロータリアンが参加する様、努めてまいりたいと思います。

それでは、これから原ガバナーの講和を拝聴した後、クラブ協議会を開催しますが各々の委員長さんから事業計画や方針を発表していただき、遂

次、原ガバナーよりご指導を頂戴したいと思います。

簡単ですが、会長あいさつとします。

幹事報告

荻根沢 隆雄 幹事

◎ 三条市青少年育成市民会議より
「平成15年度 小学生の意見発表会」
の後援依頼が届いております。
とき 11月 8日(土) AM9:30~
ところ 中央公民館 大ホール

◎ 良寛さまとあ・そ・ぼ祭実行委員会より
「第3回良寛さまとあ・そ・ぼ祭」終了のご報告と協力お礼 お礼状が届いております。

ニコニコBOX

ガバナー 原 信一様
本日は公式訪問にお伺い致しました。何卒宜しくお願い致します。

アシスタントガバナー 藤田昌二様
21日のIMには大変ご協力を頂き無事終了することが出来ました。心より感謝申し上げます。本日は原ガバナーの公式訪問であります。何分よろしく願い申し上げます。

佐野勝栄さん
原ガバナー、藤田AGの公式訪問ご苦勞様です。宜しくご指導お願い致します。

荻根沢隆雄さん
原ガバナー 本日は宜しくお願い致します。藤田AG 先日のIMお疲れ様でした。楽しかったです。

藤田説量さん
原ガバナー御苦勞様です。

広岡豊作さん
原ガバナー公式訪問歓迎申し上げます。昨日、免許証と財布の入ったカバンを落しましたが、拾って届けて下さった方がありました。

西山徳厚さん
原信一ガバナーを歓迎して。21日のIMでホテル小柳のロビーで熊倉会長の薄茶のお手前を頂戴しました。美味でした。

石塚欣司さん
原ガバナーの公式訪問を歓迎致します。宜しくご指導の程お願い申し上げます。

石橋育於さん
原ガバナーようこそおいで下さいました。ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

細井増雄さん 高橋 司さん 会田二郎さん
捧 賢一さん 菊池 涉さん 五十嵐昭一さん
加藤紋次郎さん 杉山幸英さん 山田富義さん
渋谷正一さん 丸山行彦さん 小柳直人さん
渡辺勝利さん 五十嵐寿一さん 川瀬康裕さん
五十嵐晋三さん 外山雅也さん 平原信行さん
中村和彦さん 松谷昊吉さん 斎藤弘文さん
小出子恵出さん 石月良典さん 佐藤浩一さん
小林敬典さん 藤田紘一さん 熊倉昌平さん
近藤雄介さん
原ガバナー、藤田AGを歓迎して

9月24日分 ￥50,000
今年度累計 ￥291,000



10月のお祝い

◆ 会 員 誕 生
18日 渡辺 喜彦さん
24日 佐野 勝栄さん
26日 吉井 俊介さん

◇ 御 夫 人 誕 生
3日 五十嵐幸子(晋三)さん
4日 広岡 キク(豊作)さん
21日 会田 陽子(二郎)さん

□ 結 婚 記 念
2日 石橋 育於さん・久子さん
3日 五十嵐晋三さん・幸子さん
5日 広岡 豊作さん・キクさん
10日 藤田 紘一さん・幸子さん
10日 五十嵐寿一さん・史子さん
10日 佐藤 武さん・成子さん
10日 高橋 司さん・恵子さん
10日 室星 正幸さん・ちえ子さん
11日 山本 福七さん・晴子さん
15日 浅野 金治さん・ちか子さん
15日 渡辺 勝利さん・美代さん
22日 斎藤 真澄さん・千也子さん
25日 熊倉 昌平さん・恵子さん
28日 細井 増雄さん・千代子さん
28日 石月 良典さん・道子さん

■ 100%出席賞
34年 熊倉 昌平さん

ガバナー公式訪問基調講演

「手を貸そう」

2003~04年度 国際ロータリー
第2560地区

原 信一 ガバナー



原ガバナーは、「伝統ある三条Rクラブ」と切り出されました。ジョナサンB.マジニア本年度のRI会長は、アフリカ大陸(ナイジェリア)から選出された初めての

の会長です。ターゲットテーマである「Lend a Hand」「手を貸そう」について話されました。

そのひとつとして、貧困が識字率の低下を招いている。発展途上国の母親は、子供を産んでもことばを教えることができない。文字が読めない、書けなければ、職業に就けない。母親の識字率を向上させなければ悪循環に陥る。地域の発展は望めない。このような状況を見過ごす訳には行かない。「手を貸そう」ではないか。

阪神大震災のような突発的な事態には、ロータリアンも取り組みやすいということいろいろ

奉仕がなされるが、恒常的なこと、識字率問題などのことには、なかなか行動を起こせないうでいた。災害のときと同じように目を向けて支援をして貰いたい。

中米のホンジュラスは、気候も穏やかで自然の果実・農作物も十分にとれて自給自足の生活ができる豊かな国で、生産意欲の沸かない人が多い。国が発展しない。そこで人づくりのため長岡の「米百俵」が、スペイン語に翻訳されて戯曲として演じられている。ことを紹介された。

ポリオ撲滅は、ほぼ達成された。ポリオ問題は、20年前、1983年にスタートした、ユニセフに協力するかたちで。その頃世界で50万人/年の発症があった。今年の8月3日の発表では、120人/年まで減少した。2ヶ年間発症が0人であれば撲滅である。(WHO 規定) これは、素晴らしい活動を展開した事例になる。

そこで、皆様から100円/週、52週で5200円、+800円を識字率向上のため協力を願いたい。

奨学金については、たいへん感謝されている。しかし、あまり感謝されていないところもあるので、奨学生の選別は適正にしなければならない。

「国際社会の発展に、また平和のために自身はどのように関われるか」という目的意識のない人には奨学金を出さない。ロータリーからの奨学金は、働くようになって返済不要である。このような奨学金制度は稀である。この重みを奨学生は感じて欲しい。

米山奨学金は、17億円を毎年1000人に分け与えている。世界にも例が無い大きな奨学金制度である。昨年11月に国際ロータリーの役員が初めて、沼津にある米山翁の墓参をさせていただいた。ようやく認めて貰って嬉しかった。

それでは、地区として何ができるかということで「環境保全」を提唱させていただいた。広葉樹の植樹を三条クラブでも行って欲しい。と結びました



次週例会 10月 8日(水)「米山月間」卓話
地区米山奨学委員長 佐藤 襄様

次々週例会 10月15日(水)～16日(木)親睦旅行
秘湯白骨温泉と上高地の旅

